

東邦大学医療センター佐倉病院臨床研修プログラム

佐倉・必修科目

外科（外科系選択）（4週以上）

1 研修プログラムの目的と特徴

目的： 全人的医療を実践できる医師に求められる外科的基本診療能力の取得を目的とする。

特徴： 将来の専門性にとらわれることなく、一般診療において経験する外科的疾患に対するプライマリ・ケアを身につけることができる。さらに疾患に対する知識・技能だけでなく医師としての人間性の向上と態度を修得することができる。

2 プログラム管理運営体制

外科系選択研修プログラム委員と臨床研修指導医により、研修医の研修実績を評価検討し、病院長監督下の卒後臨床研修委員会がプログラムを承認する。さらに卒後臨床研修委員会が計画立案・運営・調節および実施を指示する。

3 教育プログラム

3-1 研修期間と研修医配置予定

(1) 研修期間

2年次に必修研修として外科(外科系選択)を4週以上研修する。

(2) 研修医配置予定

①外科系選択科（佐倉病院全診療科のうち、外科系診療で総合的な一定の外科症例の研修可能な病棟等）を選択し4週以上ローテートする。

②臨床研修指導医（日本外科学会認定医以上）のもとでマンツーマン指導を受ける。

③臨床研修指導医とともに外来、病棟、手術部、中央検査部、放射線部において基本手技、診断、診療を行う。

④当直も臨床研修指導医とともに毎週1回程度参加し、夜間救急外来にて各診療科臨床研修指導医のもとで初期治療、緊急手術に参加する。

3-2 一般目標（GIO）

すべての外科系診療科において、外科的治療（手術）前後の周術期管理とリスク評価について学ぶことを共通の一般目標とする。

3-3-1 行動目標（SBOs）

(1) 医の倫理に配慮し、外科診療を行う上での適切な態度と習慣を身につける。

(2) 周術期管理を適切に行うことができる。

(3) 基本的な外科的手技を身につける。

3-3-2-A 経験すべき診察法・検査・手技

詳細は各外科系診療科のプログラムを参照のこと。

3-3-2-B 経験すべき症状、病態、疾患

詳細は各外科系診療科のプログラムを参照のこと。

3-3-2-C 特定医療現場の経験

詳細は各外科系診療科のプログラムを参照のこと。

3-4-1 学習方略（LS）

詳細は各外科系診療科のプログラムを参照のこと。

3-4-2 週間スケジュール

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日

3-5 評価（EV）

詳細は各外科系診療科のプログラムを参照のこと。

3-6-1 指導体制

詳細は各外科系診療科のプログラムを参照のこと。

3-6-2 臨床研修指導医

臨床研修指導医責任者	中川 晃一
臨床研修指導医	岡住 慎一
臨床研修指導医	長尾 建樹
臨床研修指導医	長島 誠

3-6-3 協力施設

本プログラムにおいては、東邦大学医療センター佐倉病院にて研修を行なう。下記施設で研修を行なう場合には十分な連携を図り研修を行う。東邦大学医療センター大森病院並びに同大橋病院の研修内容については東邦大学医療センター佐倉病院での研修に準じる。

[参加施設]

- ① 東邦大学医療センター大森病院
- ② 東邦大学医療センター大橋病院